



## ボランティアニュース

Vol. 185 2019年3月号

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦興

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <http://kcmc.jp/volunteer/>

e-mail [kcmcvolunteer@kanagawa-pho.jp](mailto:kcmcvolunteer@kanagawa-pho.jp)

### 外来ボランティアの思い出

元 こども医療センター副総婦長  
現 ボランティア作業グループ

田島香代子

一週間に2時間、外来案内のボランティアとして古い玄関に立ち、こどもたちからたくさんエネルギーを貰ったのは10年ぶりでした。

旧棟を維持しながら、一日も休まず新棟を作ったのですから院内が迷路の様で、元職員でさえ迷うようでした。ですから、患者ご家族様方は大変だったと思います。幹部職員の皆さんが毎日交代で外来案内に立っておられた時代です。そこで外来ボランティアグループを立ち上げ午前午後と2〜3人ずつ外来のあちこちに立ち回り巡回したりの活動が始まりました。

私のことを知っている職員(主に先生方)に、『何してるの?』と聞かれ、「職員がしっかり働いているのか監督よ!」と答えたり、ボランティアが立っている目の前の電話を、ポケベルのドクターコールに答えるため何の言葉がけもなく、電話をして立ち去る若い医師に、「使用料10円です」ときつい言葉をかけたことなど思い出します。中身の見える透けたビニール袋に売店で購入した昼食をぶら下げて職員が通りますが、その食物をじーっと目で追っている外来受診を待っている児の姿を目にし、売店に白いビ

ニール袋にかえてもらった思い出もあります。(それが今では外来玄関脇がおいしいものばかりのカフェですので変わったものです。)

最も心に残った事は次の3つのことです。

図書室を訪ねてみえた外来者の方に口頭で場所を説明している時、目の前をY先生が通りまして、直接案内を依頼したところ、快く同行してくれました。のちに分かったのですがY先生は既に副院長でした。のちの初代こども医療センターの総長になられた方でした。

二つ目は、ぼんやり立っていた私のエプロンをツーンツーンと引放る気配があり、振り向くと、2歳位の女兒が泣きべそかきながら『ママがいないの?!』とのこと。まずは少しの間2人で周辺のママ捜しをしていたところ、ママも捜していたらしく、無事の対面にホッとしました。そして、その時の女兒に引放られたオレンジのエプロンの感覚と、ママが我が子を捜すよりもオレンジのエプロンの方をまずは捜していたという一言に、立っているだけのボランティアの意義を強く感じた事例でした。

三つ目は、新棟工事の関係で真夏の蒸し暑い一日のことです。冷房が切れてしまい気分が悪くなるお子さんがためたため、あちこちのセクションを回り団扇(うちわ)を30本位かき集め、ご家族やお子達に配りました。後日、何の苦情も出なかったと聞きホッとしました。また、真

冬の外来日全く暖房がなく、玄関前の外来は大変でした。しかし、当時の職員がボランティアの立ち位置近くに電気ストーブを運んできてくれた時、ストーブよりも温かい気持ちに大感謝でした。

外来ボランティアを続けて3年経ったころ、その難しさがわかってきました。それは、できる時に出来ることを出来るだけやれば良いだけでは相手の為になつていとは限らないという事です。そして一人の力には限りがあり、一人でも多くの手と時間がまとまって必要ながボランティアだと痛感した次第です。そして、先ずできるか出来ないかで決めないで、自分の中でやりたいかやりたくないかを自ら動くのがボランティアであり、指示や待ちの姿勢では得るものも少ないと考えるに至りました。

### こころあたたかい活動に感謝

外来看護科長 丹羽弥生

私は昨年の春に外来看護科に配属となり、この春1年を迎えます。

外来に配属となつてからは、ボランティアスタッフミーティングへの出席などボランティアさんの活動により深く関わるようになり、自分が認識していた事柄以上に活動されている種類の多さに驚きました。いつもこどもたちが転んだりしないか、冷房で寒くないか、危険な場所

はないか、注意深く見守っていただいています。

病棟では移動図書やお話会等をはじめ、入院中のこどもたちと遊びの支援、外来ではこどもたちやそのご家族等と関わりは勿論、病院に入る前の車からの荷物の出し入れをはじめ、駐車スペースの事、院内のご案内、きょうだい預かり、迷子の搜索等々、数えられません。外来科長の仕事の一つに、外来の掲示物の管理があります。地下1階から2階までの掲示版を確認してまわります。古いものと新たに掲示する物を交換する作業です。外来診療が始まる前の早朝の時間に行うことが多く、誰もいない外来の待合の姿は静かにこどもたちを待っているかのよう感じます。あちらこちらにボランティアさんの方々の気使いと活動が伝わってきます。カラフルな絵本や季節に合わせた飾りつけが工夫を凝らして飾られ心が和みます。私は、絵本がこどもたちが少しでも表紙を見て選びやすいように重なりを直したり、手作りの飾りつけを

この時とばかりにじっくり見させていたくださながら、まわっています。内科受付の前の廊下には花が飾られています。すべてが生花と思いついっつい触って匂いを嗅いで・楽しんでいただいています。新年には来院者の方々が絵馬に願い事を書いたものを壁につるすなど、見て楽しむだけでなく直接参加できるのもワクワクしてきます。今の時期は3月3日のお雛様の飾

りつけですが、もうすぐ5月の節句の飾りが見られます。大きなこいのぼり！楽しみにしています。みんなの思いが叶えられるように、こどもたちがのびのびと成長できますように願っています。

最後に、こども医療センターを支えてくださっているボランティアの方々、こどもたちやご家族のために、そして私たち職員のためにもこころあたたかい活動に感謝いたします。本当にありがとうございます。そして今後ともよろしくお願いいたします。

### 外来ボランティアの活動

小磯 理香

子どもがお世話になったことや、自宅が近いということもありボランティアに参加するようになりました。少しでも恩返しができるかしらという気持ちで外来グループの仲間に入れていただきました。

外来の活動は、患者さまのご案内やお子さまのお預かり、プレイコーナーDVDの交換、貸し出し用バギーの管理など様々あります。そのなかのひとつに、「がんばったごほうび」としてボランティアコーナーで折り紙をお渡ししています。いろいろな折り紙作成は、ボランティアや患者さまご家族、郵便で送って下さる方など多数の協力で成り立っています。

わが子もそうでしたが、とても楽しみにしてくれる子どもたちが多く一緒に選んでみたり、お話ししながらのひとときは楽しみでもあります。うれしそうに持っていく姿を見ると微笑ましくこちらもうれしくなります。

また「ありがとう」の言葉もとてもうれしいものです。

恩返しどころか子どもたちのパワーにこちらが元気をいただいています。



## 2月の活動報告

フラワーアレンジメントのグループの方は、毎週月曜日に外来で4カ所に花を生ける活動を続けています。屋上では、遠くに富士山をバックにして、菜の花も咲いております。屋上にも足を運んでお花を楽しんでください。



「入院しているお子さんに」と言って、手彫りの木の猫と手作り猫をたくさん頂きました。入院している方で可愛がってくださる方は、保育士さんにお声かけて下さい。お届けします。



1

## ぼぼんた通信

きくちゃん

毎週水曜日 10時30分からぼぼんたの活動が始まる。今日もきくちゃん達3人は病棟に入った。プレイルームでは小学生が授業中だ。おはなし会は後にして、本の貸し出しから始めた。やがて授業も終わりプレイルームはおはなし会の会場に早変わり。お客様は小学1年生と高校3年生が一人ずつ。絵本を読み、紙芝居を見て、布絵本を触って楽しんだ。その間もお客様は増えていく。おはなし会が終わって改めて本の貸し出しをしている時、高校3年生が発した言葉が素敵だった。「この年齢になるとね、絵本を手にするのがチョット恥ずかしいし気になるけど、ぼぼんたのおはなし会は色々な本を沢山読んでくれるから楽しい」

2月18日付朝日新聞に松井直氏（福音館書店相談役）が絵本は大人に読んでもらうもので絵本の最も大切な事は（共に居る事）と語られている。絵本の楽しさを体験したこの高校生は間もなく社会に出て行くが、きくと優しい素晴らしい大人になるだろうかと嬉しくなった。

お知らせ 3月24日（日曜日）センター体育館でプロフットサル選手との交流会があります。詳しくは、病棟のポスターをご覧ください。（対象は、本館病棟入院の方です。）

2019年3月				
月	火	水	木	金
				1
		<b>9日(土曜日)メリーゴーランド</b> <b>総合待合 10時~16時・入院入所者</b> <b>ごきょうだい全員対象</b>		
4	5	6	7	8
おもちゃ/・5南am、5西pmp つるし雛 ボランティア研修会 フットサル外来	アートワーク/4南 外来ミーティング 盲導犬/こころ 14:00~、 肢体 15:15~	Sホスピタ/5西		Sホスピタル/4西
11	12	13	14	15
<b>10日日曜日</b> <b>心魂</b> <b>5西4西16時前後</b>	Hクラウン/4東・5西am、 肢体・総合待合 pm アートワーク/4南 おもちゃ/外来プレイコー ナー園芸 ボランティア運営会議	マジックショー 総合待合・クリーン  縫製 手作り	ミルクティー/こ ころ・重心	おもちゃ/ハイケア 2am、重心 pm
18	19	20	21	22
横山さんコンサート /重心・総合待合 フットサル病棟	ステッカーアート 4東・4西・5西 フラダンス 重心・総合待 合こころ	Sホスピタル/5西 縫製・手芸	<b>20日養護学校40周年記 念ソング発表総合待合 14時~KOKO KARA</b>	Sホスピタル 肢体
<b>24日日曜日 フットサル選 手と親子で交流《試合等》 体育館 13時~15時 (本館病棟対象)</b>	26	27	28	29
	Hクラウン/クリーン・5南 am、ハイケア2・総合待 合 pm 園芸		ミルクティー/こ ころ・重心・総合 待合 作業	30日(土)5月人形 飾り

毎週月曜 フラワーアレンジメント

- ・毎週火曜日 高野さんとピアノで歌おう 10:00~10:45
- ・毎週月・水・金曜日 きょうだい預かり 10:30~16:00
- ・毎週火・金曜日 重心作業・月~金曜日 患者図書/外来
- ・毎週水曜日 ぼぼんたAM/PM

その他の活動・チャイルドウィッシュきょうだい預かり毎日曜日13:30~15:30

- ・ピアサポート 火~金曜日10:00~15:00